

# ステアリングダンパーステーキット 取扱説明書

製品番号 06-01-307

適応車種及び フレーム番号	Ape50 (AC16-1000001 ~ 1599999)
	Ape50 (F1) (AC16-1600001 ~ )
	Ape50 (F1) Type D (AC18-1000001 ~ )
	Ape100 (HC07-1000001 ~ 1599999)
	Ape100 (HC07-1600001 ~ )
	Ape100 Type D (HC13-1000001 ~ )

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品は、弊社別売のステアリングダンパー (06-01-300) 専用のダンパーステーキットです。他のダンパーには使用出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品は、ホンダ Ape 専用部品です。他の車種には取り付け出来ません。
- ◎分解、組み付け作業は、ホンダ Ape 用サービスマニュアルを参照し確実に行って下さい。
- ◎ステアリングロック時、ダンパーロッドとロック本体の隙間が少なくなる為、ロックしづらくなります。ダンパーロッドに傷を付けないよう十分注意して下さい。
- ◎ステアリングにガタがある場合、ステアリングダンパーの性能が発揮出来ませんので、正しく調整して下さい。又、部品の磨耗や損傷がある場合は、新品に交換して下さい。
- ◎ Ape50 (F1) Type D / Ape100 Type D に装着する場合、ノーマルステアリングシステムに取り付けてあるフロントブレーキホースクランプを取り外し、ブレーキホースの取り直しを変更する必要があります。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

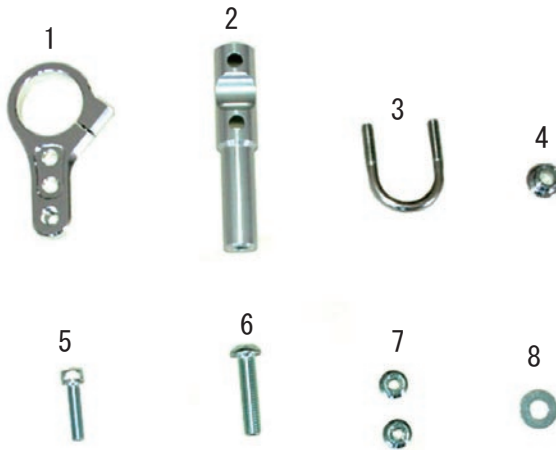
- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- 走行中は、危険ですので絶対にステアリングダンパーの減衰力調整は行わないで下さい。調整は、車両が停止状態の時に行ってください。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶつたりすると、窒息の恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が回りに無いかを確認して下さい。又、蒸発したガソリンは、爆発の危険がある為、通風のよい場所で作業を行ってください。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## 製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ダンパーステー	1	53730-GEY-T00
2	フレームステー	1	73740-GCR-T00
3	Uボルト 6x15A	1	73741-GCR-T00
4	スペーサー 10mm	1	53750-RSD-T00
5	ソケットキャップスクリュー 6x25	1	00-00-0089 (10ヶ入り)
6	ボタンヘッドスクリュー 8x35	1	00-00-0379 (4ヶ入り)
7	フランジUナット 6mm	2	00-00-0091 (6ヶ入り)
8	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>  
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

1. メンテナンススタンドを使用し、車両を安定させます。シートボルト2本を外します。シートを後方に引いて取り外します。
2. フューエルコックをOFFにし、ボルトとカラーを取り外します。  
フューエルタンクを後方に引いて取り外します。
3. ヘッドライトのスクリーン2本を外し、ヘッドライトケースからヘッドライトを取り外します。ヘッドライトケースのフランジボルト2本をはずし、ヘッドライトブラケットよりヘッドライトを取り外します。
4. ステアリングトップブリッジ裏面の、ハンドルホルダー取り付けナットとワッシャを取り外します。トップブリッジより、ホルダー付でハンドルパイプを外します。
5. 左右フォークトップボルトとワッシャを取り外します。ステアリングステムナットとワッシャを取り外します。トップブリッジを取り外します。
6. 右フロントフォークインナーチューブに、ダンパーステーを差し込み指定位置で仮締めします。  
※ダンパーステーの方向性に注意して下さい。



7. トップブリッジを取り付け、ステムナット、フォークトップボルトを取り付け、指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ステムナット  
トルク：74N・m (7.5kgf・m)  
フォークトップボルト  
トルク：44N・m (4.5kgf・m)

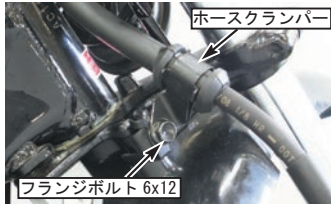
8. ハンドルパイプをトップブリッジに付け、ヘッドライトブラケット、ワッシャ、ナットを取り付けます。ナットを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ナット  
トルク：34N・m (3.4kgf・m)

9. ヘッドライトケースと、ヘッドライトブラケットの合わせマークを合わせてケースを取り付け、ボルトを締め付けます。ヘッドライトケースにヘッドライトを取り付け、スクリーンを締め付けます。

● Ape50 (FI) Type D / Ape100 Type D に装着する場合

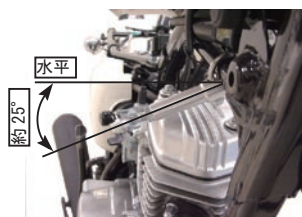
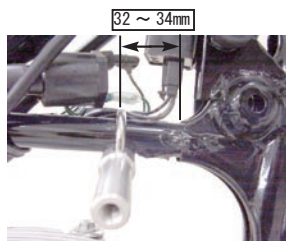
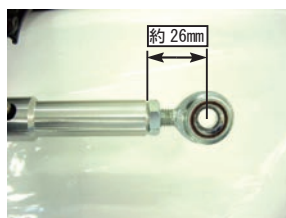
- ノーマルステアリングシステムに取り付けてあるフロントブレーキホースクランパーを取り外します。ノーマルフランジボルト 6x12 を外し、ホースクランパーを広げながら外します。



- ノーマルブレーキホースの取り直しを変更します。弊社製ダンパーステーの外側になるように取り直します。

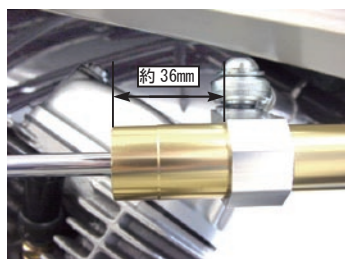


10. ステアリングダンパーキットに付属のロッドエンドと6角ナットをフレームステーに取り付け、指定寸法で仮締めします。フレームステーを指定位置でフレームに取り付け、フランジナットを仮締めします。



11. フューエルタンクを取り付け、ボルトを締め付けます。シートを取り付け、ボルトを締め付けます。
12. ステアリングダンパー本体に、ダンパーホルダーを入れ、フレームステーに取り付けます。ステアリングダンパーを指定位置に合わせ、ボタンヘッドスクリーンを指定トルクで締め付けます

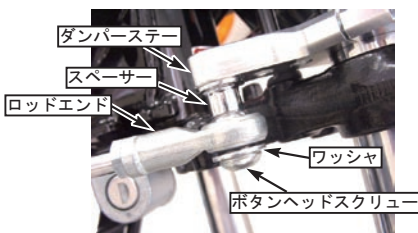
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリーン  
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



13. ステアリングダンパー本体のロッドエンドを、ダンパーステーに取り付け、ボタンヘッドスクリーンを指定トルクで締め付けます。

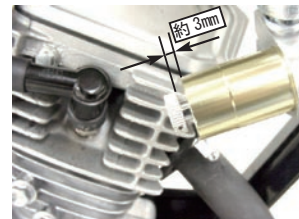
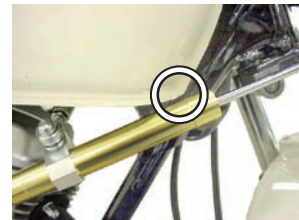
※ Ape50 (FI) Type D / Ape100 Type D に装着する方は必ず弊社製ダンパーステーの外側にブレーキホースがあることをご確認の上、ステアリングダンパーを取り付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリーン  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

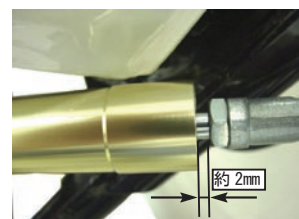
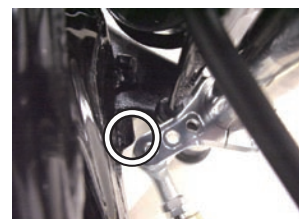
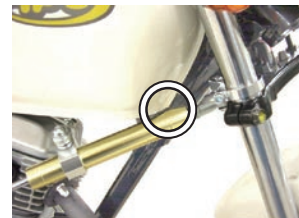


14. ステアリングを左右一杯まで切った状態で、ステアリングダンパーと各部分にクリアランスがある事と、ステアリングダンパーがストッパーの代わりになっていない事を確認します。  
(ステアリングストッパーに当たる前に、ステアリングダンパーのストロークでステアリングが止まる状態)  
※クリアランスがない場合や、ステアリングダンパーがストッパーになっている場合は、再度各部の調整を行って下さい。

(左一杯に切った時)



(右一杯に切った時)



15. ダンパーステーのソケットキャップスクリーンを、指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリーン  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

フレームステーのフランジナットを、指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジナット  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

フレームステー側ロッドエンドの6角ナットを、指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
6角ナット  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

※ロッドエンドは、ダンパーと平行になるよう固定して下さい。